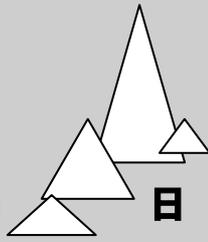


Nouth **E**ast

West

South



日本各地の話題

ルーパー圧勝

東海クラブカップリレー

年が明け、気持ちも新しくなった1月5日東海クラブカップリレー大会が開催された。前回は東日本大震災の翌日、インカレリレーと同時開催となった時なので2年近いブランクがあった。

浜松 OLC さんの運営で、静岡県掛川市と袋井市にまたがる小笠総合運動公園で開催された。

公園はきれいに整備されているが、林の中は灌木が多く、走りにくいトレインであったが、年齢・性別無差別のAクラスに21チーム、女子最上級のWクラスに6チーム、ベテラン対象のWクラブに6チームなど計40チームと個人クラス15名が参加した。

全日本リレー愛知県チームをリードするメンバーをそろえたルーパーがAクラス、Wクラスともに制した。

2位は16歳トリオの東海Aが先輩大学生で構成する東海Eを抑えて2位に入った。

今年はヘビ年

今年の干支はヘビです。年賀状につじや犬など他の動物は写真を載せられます。虎や竜の怖い表情も特に抵抗はありません。しかしヘビの生々しい写真はちょっと不向きです。年賀状のイラストでも少しでもソフトでかわいらしいものを選んでしまいます。

そんなヘビですが、野外を駆け巡るわれわれオリエンティアには縁が深い生き物です。

オリエンテーリングが日本で行われるようになってからずいぶん経ちますが、幸いヘビに噛まれたという話は聞きません。私も競技歴40年になりますが、競技中に見たことはありません。しかし、地図調査やコースセット中にはヤマカガシやマムシに遭遇したことがたびたびあります。ヤマカガシは普通のヘビ(ナミヘビ科)の仲間、動きは早くすすつと逃げていきます。し



サッカースタジアム前を一斉スタート(東海クラブカップリレー)

かし、マムシはハブと同じクサリヘビ科です。動きが遅く、のろのろとしています。皮膚の様子も柔らかな感じがします。目は膜がかかったようで、よく見えているのかなという気もしました。それとヤマカガシが長く伸びているのに対し、体をたたんでいるような姿勢が多いです。マムシは動きののろさから毒をもったのもかもしれません。

ヤマカガシは同じ仲間のアオダイショウやシマヘビと違って肌の色が赤がちりばめられ鮮やかで、気持ちが悪いですね。獰猛な感じがするマムシに対し、おとなしく、逃げ足の速いヤマカガシも1972年に中学生が噛まれ死亡したことから、毒がありことがわかっています。捕まえたり踏んだりしない限り噛まれることはないそうです。

ちなみにヘビは商業のシンボルで一橋大学の校章「マーキュリー」は、ローマ神話の商業、学術などの神メルクリウス Mercurius の杖に、Commercial College の頭文字であるCの字2つを添えたものです。2匹の蛇が巻き付き、頂には羽ばたく翼が付いています。蛇は英知をあらわし、蛇のように聴く世界の動きに敏感であることを、また翼は世界に天翔け五大州に雄飛することを意味しています。(一橋大学章の由来より)



マムシ



ヤマカガシ



一橋大学校章